

# 土屋美恵子

東京都武蔵野市境南町2-4-14-203  
TEL/FAX0422-31-0234、080-1075-9962  
e-mail miekorori@yahoo.co.jp

ごあいさつ



【平成28年度所属委員会】  
厚生委員会委員長、農業委員会委員・広報委員

## 平成28年度第4回武蔵野市議会定例報告

武蔵野市税条例の一部を改正する条例をはじめ、17本の条例改正が決議されました。また、旧桜堤小学校解体工事請負契約や武蔵野クリーンセンター工場解体工事請負契約、一般補正予算等33本の議案が提出され、可決されました。

ご意見募集

## 閉鎖予定の武蔵野市開発事務所跡地はしっかり有効すべき！

平成29年3月末にて、武蔵境駅北口に設置されていた武蔵境開発事務所が閉鎖となります。まちづくり機能は都市整備部へ移管されますが、施設跡地のその後の利用方法等に関して、計画が何も発表されていません。駅前に位置しアクセスのよいこの場所は、多くの市民が利用する機会の多い一等地です。少しの間も放置することなく、有効活用していくことが望まれます。市民のみならず、皆様のご意見・ご要望もお待ちしております。一緒に活用策を訴えてまいりましょう！

## 迎春

新しい年を迎え皆様のご健康と、ご多幸を心からお祈り申し上げます。

2017年も四世代が安心して暮らせる武蔵野を目指し、お一人おひとりを大切に、しっかりと議員活動に取り組んでまいります。どうぞ今後ともよろしくご指導の程、お願い申し上げます。

昨年発行された市報（平成28年11月15日号）に掲載のとおり、武蔵境駅北口の市有地利用の設備計画がまとまりました。“人が集まり賑わいの生まれる駅前コミュニケーションスポット”をコンセプトに、建設予定の施設1階には急病に備えたクリニックや市民が集えるカフェ、2階には市政センターや体操教室、屋上にはバーベキューガーデンの開設などが予定されています。本計画については、待機児童問題が切実なのになぜ保育園を設置しないのか等さまざまなご意見も寄せられており、お考えをご理解する点も多くあります。また、総務委員会での討議の中で、建設費用は3億円程度にのぼること、誘致業者に求める賃料が非常に安価（4万円/月）であること等が示され、地元商業者や協議会からは丁寧な説明を求める声や、住民とつくりあげる駅前であってほしいとの陳情が寄せられています。

市民や関係者の声にきちんと耳を傾け、丁寧に説明をするべきという点について述べるならば、吉祥寺南町に新設予定の保育園計画や、医師会と連携し行う休日診療等についても然りといえます。保育園の計画に関する住民説明会の場では、“寝耳に水”、“建設ありきの説明だ”という声が、医師会からは市が事前説明なしに表明した休日診療の方針について要望書が提出されています。

行政には執行権がありますが、勝手に進めてよいというものでは決してありません。市民の声を把握することを常に心がけ、市民の物差しでしっかりと議員活動に取り組む重要性をあらためて感じております。

## 桜堤児童館 2階の小規模保育所、 わずか4年で見直し！？

十分保育できる施設であるのに、  
開所から間もない段階で閉所するなんて・・・  
納得いきません！！

緊急待機児童対策として3年前、桜堤児童館2階部分の施設を多額の費用をかけて改修し、1歳児・2歳児の小規模保育所が開所されました。しかしながら、平成29年度に受け入れるのは2歳児のみ。この施設は1歳児18名は十分に保育できる施設であるにもかかわらずです。

また、大変残念なことに、この小規模保育所自体が、平成29年度末に保育所が閉所されることになってしまいました。この場所は児童館機能へと変更し、境で新たに10名程度を対象としたグループ保育室を開設するとの方針です。

境・桜堤・境南地域の保育園入所希望は平成29年度希望者で332名にのぼっています。保育施設が増えることは大変喜ばしいことですが、施設改修や新設には大切な税金が使われています。施設整備は計画的に行い、かつその財産は長く有効に利用すべきではないでしょうか。

待機児童解消にはほど遠い現実がある中で、せつかつくった小規模保育所をなぜすぐに閉所してしまうのか。疑問が残ります。

## 吉祥寺東町での認可保育園設置の 断念について

東京都・武蔵野市いずれもが認可した計画が  
まさかの白紙化。  
訴訟問題へと発展！

ニュースや新聞の報道をご覧になった方もいらっしゃるかと思いますが、吉祥寺東町に設置する予定で民間事業者と進めていた認可保育園（80名規模）の設立が断念されることになりました。この認可保育園の設置計画や委託業者は、東京都も武蔵野市も一度は認可していたものです。

巴上市長は、文教委員会での答弁で「いろいろな問題がポコポコ出てきて事業者に不安がある」と述べましたが、一方で事業者は、断念せざるを得ない状況に陥ったとして武蔵野市を相手に、3,300万円もの賠償を求める訴訟を起こしました。市としては、大変不名誉な結果といえます。

事業者は、“ある武蔵野市議や市職員の妨害行為によって断念させられた”、“市の判断は事なかれ主義的な行為である”という趣旨を訴えています。待機児童対策に心を砕く私としては、このようなトラブルが発生してしまったことは大変残念でなりません。

本件に関しては、市議会議員としての道義的な問題に関する陳情も出されています。あってはならない事態と考えます。

### 活動 報告

## 一般質問の場で市政の充実に向け訴えます！

皆様の声を市政に反映させるため、議会の場において積極的に意見を申してまいります。

- ・事業実施にあたってはリスクおよびクライシスマネジメントを徹底すべし！
- ・吉祥寺南町市有地への認可園設立に向けて、近隣住民の理解をどう得ていくか（住民説明会で非難を受けた市長はどう対応していくつもりなのか）
- ・吉祥寺東町認可園開設断念に伴う40名以上の定員減に適切に対応すべし！
- ・現状定員では100名を超える待機児童が発生してしまう待機児童への早急な対応を（待機児童対策への継続的な取り組み）
- ・待機児童対策に限らず子ども教育全般についてもしっかり目配りを！
- ・子供や若者は大切な社会資源、教育分野として総合的な財源配分が重要

## 厚生委員会行政視察報告

- 近隣における見守り体制や、災害時の要援護者体制等を示す支え合いマップづくり事業について（愛知県長久手市）
- 生活困窮者や高齢者、障害者の支援を行う大阪三徳寮の取り組みについて（大阪府大阪市）
- 世代や障害の有無を越えた多様性のあるコミュニティづくりを目指したShare金沢の取り組みについて（石川県金沢市）



## 「とらいふ武蔵野」開設！

市内で7か所目の特別養護老人ホームが平成29年6月に開設します。地域型事業所内保育所、災害時の防災拠点にもなる地域交流スペースなども併設しています。

所在地：関前1-2-20

事業内容：特別養護老人ホーム（70名、6月～）  
ショートステイ（10名、8月～）  
デイサービスセンター（一般20名、  
介護予防10名、5月～）

問い合わせ：とらいふ特養開設準備室